



「猛暑を乗り越え 花壇を守った夏！！」

今年の暑さも、厳しい厳しい夏でした。

6月15日、庄和道の駅さくら公園で、桜川ジャガーズと春日部さくらの子供達及び会員の皆さんがサルビアと松葉ボタンを植えました。植えた花には公園の刈った草を敷き、暑さからの水分蒸発を防ぐ工夫もしました。

7月に入ると暑さの影響と水不足で、花がだんだん枯れてしまう勢いでした。このため、都合のつく会員が自発的に月、水、金曜の8時にさくら公園に集合し、水やり

の活動を始めました。当初、バケツリレーでの水やりでは、腰を痛めるし、効率も良くないやり方でした。そこで、経験豊かな会員の発案で道路脇の水路に水中ポンプを降ろし、ホース（直径5CM）で流したところ勢い良く水が溢れ出て、花にたっぷりと水がいきわたるようになりました。作業時間も20分間で済み、労力も軽く時間の短縮にも繋がりました。

さくら公園の花は、会員の皆さんの努力に応えるべく、熱い真夏の太陽にも生き生きと花を咲かせていました。7月～9月での参加した会員は延べ90名を超えました。



道路脇水路の水中ポンプ



プランターへの水やり



水タンクとホース



協力しての水やり

「花植えも凧作りも楽しかった！」

— 第19回 みんなで花を植えよう —

待ちわびていた「みんなで花を植えよう」が、6月15日（日）に庄和道の駅さくら公園で開催されました。今回の参加は野球チームの「春日部さくら」と「桜川ジャガーズ」で、ユニホーム姿で参加され、試合とは違った雰囲気でした。



自由に自分たちでサルビア（192鉢）、松葉ボタン（240鉢）を植えました。そして、凧作りも自由に絵を描き、庄和大凧文化保存会の荒井委員長が仕上げの竹ひご・糸・足を取付けて完成。公園の中ですぐ凧あげを楽しんでいました。インタビューで「また来たい」、「良かった」との感想を頂き、好評でした。



花植え



凧作り



凧作り



インタビュー

イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン

知ってる!?

毎月11日に「イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン」が実施されていることを。精算時に受け取った黄色いレシートの合計1%の品物が、イオンから各団体に寄贈される取り組みです。「NPO 法人庄和ふる里を守る会」は、さくら公園から興治衛門橋までの約750mの距離に27基のベンチを設置しました。当キャンペーンに参加して、たまには、喧騒を離れベンチに座り、自然な風を感じに出かけてみてはいかがでしょうか。



(イオン春日部店 1階食品売り場前)

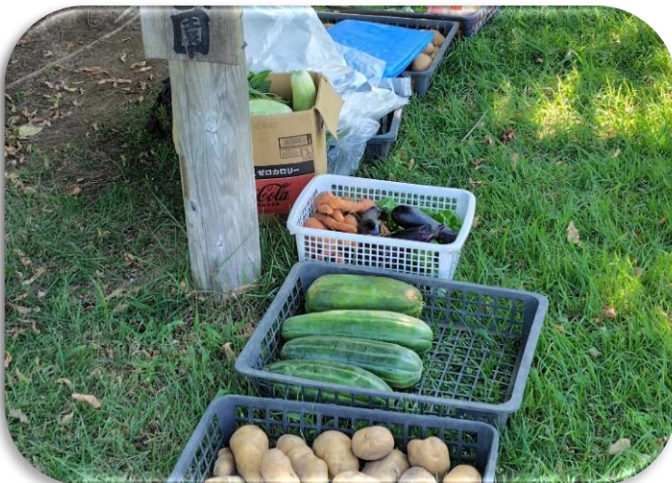


お客様のレシート投函と折り紙の贈呈)

第5回 朝市の開催 ～ 野菜 鈴虫 ～

7月26日(土)清掃活動後、当会恒例の「朝市」が行われました。暑い日が続いているため収穫のタイミングもかなり難しい中、多くの種類の野菜を提供いただいた会員には感謝です。また、昨年に引き続きお孫さんに人気のある「鈴虫」の提供もありました。

会員のお互いを知るために、3人が1班となってお互いの個人情報を交換します。発表は発表者が「他人の自己紹介」を行い、3人が終わってからそれぞれ希望の野菜などを受取りました。普段、会員の知りえないことを知って、会員の連帯感が強まりました。



じゃがいも、うり、なす、ニンジン
青じそ、ゴーヤ、ピーマン等の集った野菜



他人紹介中!!

会員の紹介

「大切な場所が益々愛着のあるところに」

会員 神尾 敏彦

私は、現在市民大学の23期生として在学中です。そこで有井会長に声を掛けて頂き『庄和ふる里を守る会』へ入会させて頂くことになりました。よろしくお願いいたします。

庄和道の駅の桜並木には、毎年桜の季節に妻と二人で散歩に訪れておりました。道の駅に車を停めて桜並木をゆっくり歩き、途中ベンチで休みながら桜を眺めることは、私たち夫婦にとって毎年春の大切な行事です。太い幹に咲く満開の花を見ながら、家の近くにこんな桜の名所があることに感謝しながら「桜はここで充分で、ほかに行かなくていいね」といつも二人で話しておりました。そんな我が家の花見の名所を、だれが守ってくれているのかを、考えることはなかったのですが、この度NPOのメンバーに入れて頂いたことで、さくら公園全体への愛着が増し、桜を見る目も変わってきました。来年の桜がとても楽しみです。

ご支援を頂いている 団体賛助会員様

* 受付登録順

庄和商工会

(株) 道の駅庄和

(株) 桐の樹環境

金崎区 (自治会)

(有) 庄和商事

関東いすゞ自動車(株) 春日部支店

庄和中央病院

埼玉みずほ農協 庄和中央支店

小笠原医院

上柳区 (自治会)

○ 個人会員 (9月1日 現在) 正会員 78名 賛助会員 91名

「NPO法人庄和ふる里を守る会」からの報告

1. これまで最高だった2024年と23年を大幅に超えて、今年の平均気温は2.36度高かった。当会の活動もその影響を受け、定例の清掃活動は時間短縮を余儀なくされたり、定期的に花壇への水やりを行いました。(1面記事を参照) 気候変動による影響はボランティア活動や我々の生活変化も避けられない時代に入った感じです。
2. この会報が届くころには、これまでの最高気温更新した暑い夏が終わって、いろんなことを屋外で行うには良い季節となっていることと思います。無理せず頑張ってください。



【編集／発行】

NPO法人庄和ふる里を守る会 「ふる里庄和」編集委員会
〒344-0121 春日部市上柳183
(TEL) 090-7903-3971